



埼玉県議会議員

岡地まさる

信頼と責任

2020年 春号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会

過去最大となる新年度予算決まる

令和2年度一般会計予算 約1兆9,614億円
安心・成長・埼玉の新時代を創る!



県議会2月定例会は3月27日、過去最大となる令和2年度当初予算1兆9,603億1,500万円（一般会計／補正後累計：1兆9,614億3,464万3千円）をはじめ、新型コロナ緊急対策費として総額約35億円となる補正予算等を議決し閉会しました。

新年度予算は、昨年の台風19号による甚大な被害やCSF（豚コレラ）の発生などを受け、危機管理体制及び防災・減災対策の強化が図られた内容となっています。また、埼玉経済の成長を支える施策が充実しています。

自民党県議団は今後も、防災・減災対策の強化をはじめ、福祉・教育の充実、経済成長とインフラの整備など、埼玉県の発展と住みよい暮らしを実現するため、あらゆる政策を提言してまいります。

自民党県議団でコロナ対策の緊急要望 緊急対策費として 総額約35億円を計上!!



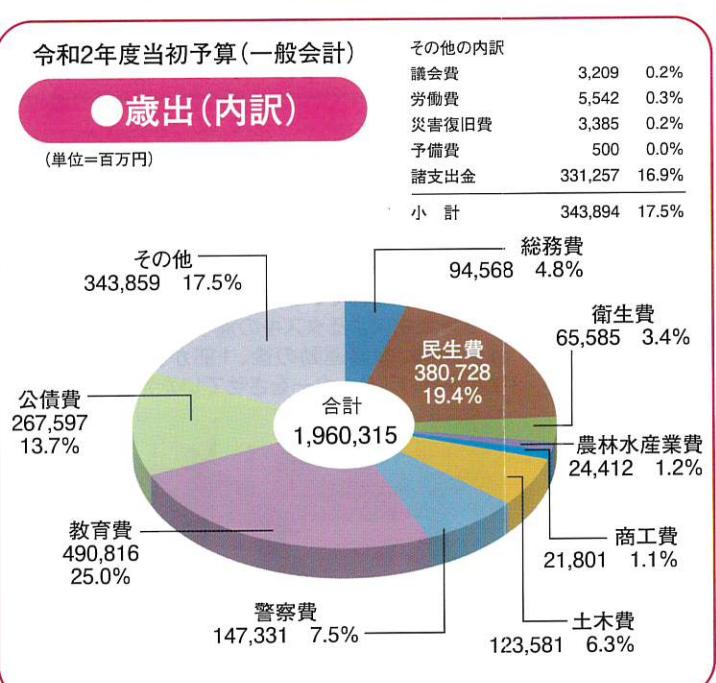
新型コロナウイルスの拡大を受け、自民党県議団は2月13日に緊急要望書を大野知事に提出。県は元年度予備費から約8千万円を充当して、24時間の専用電話相談窓口「県民サポートセンター」の開設などを進めました。

2月定例会では、第2弾として補正予算約4億5千万円を議決。さらに国の新型コロナ特措法の改正案成立を受け、第3弾として補正予算約30億円を議決しました。検査システムの強化や受診体制の整備をはじめ、医療機関等のマスク・消毒液の緊急調達、中小企業への新たな融資支援などが盛り込まれています。

令和2年度当初予算（一般会計）

●歳出（内訳）

(単位=百万円)



自民党県議団が提案・可決 全国初!! ケアラー支援条例

県議会2月定例会において私たち自民党県議団は、家族などを介護・看護するケアラーを支援するための「ケアラー支援条例」と「受動喫煙防止条例」を提案し、賛成多数で可決されました。

埼玉県は急速に高齢化が進んでいます。条例ではケアラーが孤立しないように十分配慮するとともに、県は市町村、関係機関、事業者及び民間支援団体と相互連携を図

り支援に取り組まなければならぬと定めています。また、18歳未満のヤングケアラーに対する教育機会の確保などを求めています。施行は3月31日になります。

受動喫煙防止条例案は、今年4月改正の改正健康増進法を補完するもので、客席面積100m²以下の飲食店も原則禁煙とし、ただし従業員がいない場合や全従業員の承諾がある場合は喫煙できると定めています。

施行は県民への告知期間を十分に設けるため来年4月1日としています。

桶川市内の主な県事業

地元事業箇所(県土整備部)

[令和2年度当初予算]

路線名等	事業名等	事業概要
① 加納線	街路整備	《L=440m, W=13.0(27.0)m》
② 駅東口通り線	街路整備	《L=130m, W=6.0(20.0)m》
③ 駅東口通り線	社会資本整備総合交付金(街路)事業	《L=130m, W=6.0(20.0)m》
④ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備	切削オーバーレイ《W=9.44m, L=350m》
⑤ 川越栗橋線(加納)	舗装道整備	切削オーバーレイ《W=8m, L=232m》
⑥ さいたま鴻巣線(石戸宿)	舗装道整備	切削オーバーレイ《W=5.05m, L=350m》
⑦ 蓮田鴻巣線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業	歩道整備
⑧ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	床版修繕
⑨ べにばな陸橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	橋脚補強、落橋防止
⑩ べにばな陸橋(川越栗橋線)	社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業	橋脚補強、落橋防止
⑪ 江川	河川改修	掘削工
⑫ 江川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	調節池整備工、水道管移設負担金

[令和元年度2月補正予算]

路線名等	事業名等	事業概要
補①駅東口通り線	社会資本整備総合交付金(街路)事業	《L=130m, W=6.0(20.0)m》
補②べにばな陸橋(川越栗橋線)	社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業	耐震補強工事



公社事業対策特別委員会県外視察(1月14日・15日)

私が副委員長を務めている公社事業対策特別委員会において、神奈川県相模原市の(株)さがみはら産業創造センターと相模鉄道羽沢横浜国大駅を視察いたしました。

●さがみはら産業創造センター

(株)さがみはら産業創造センターは相模原市、(独)中小企業基盤整備機構、民間企業等が出資し平成11年に設立されたインキュベーションセンターです。企業ニーズに基づいた企業支援メニューと、企業を支援するインキュベーションマネージャーを中心とした企業支援モデルは、高い評価を受けています。インキュベーションマネージャーが個別企業の経営支援だけでなく、研究開発、人材育成、投資などの事業を企画から実施まで支援するなど、多様なニーズに対応しています。

本県の出資法人による地域産業振興の取り組みの参考になりました。



●相互乗り入れを進める相模鉄道

相模鉄道(株)は、相鉄・JR直通線と相鉄・東急直通線を整備し、相互運転を行うことにより、横浜市西部と東京都心部とのアクセス向上、東海道新幹線新横浜駅へのアクセス向上等の実績を上げています。また、相鉄は地下鉄南北線を通じて埼玉高速鉄道への乗り入れも検討しており、開業は令和4年度下期を予定しているとのことでした。

埼玉県でも地下鉄7号線の岩槻、蓮田までの延伸について、沿線開発や交流人口の増加に向けた取り組み、採算性のある事業の確保が課題となっており、相鉄の取り組みは意欲的であり、たいへん参考になりました。



コ・ラ・ム

今年1月に新型のコロナウイルスが検出され、それから間もなく3か月、感染は世界全土に広がり収束の兆しが未だ見えてきません

マスクや除菌製品が不足し、不安が広がる中、紙類がなくなるというデマにも翻弄されました。不安を解消するには、正確な情報提供と継続的な相談体制や検査体制の強化がたいへん重要です。

一斉休校や事業自粛要請の中、知恵を絞り様々な工夫をしながら、この難局を乗り越えようと奮闘している方々から学ぶべき事は多く、マンパワーの大切さを痛感しています。

近年、様々な災害が起きていますが、「過ぎたるは猶及ばざるが如し」と言いますように、過剰な備蓄はいけませんが「備えあれば患いなし」の大切さを感じずにはいられません。

東奔西走、日々全力

県道蓮田・鴻巣線

右折帯設置工事が進行中

県道蓮田・鴻巣線の右折帯設置工事が順調に進んでいます。場所は倉田の荒井鉄筋さんがある北側の交差点です。工期は3月末に完成の予定です。



県道川越・栗橋線(坂田八雲神社前)

道路の拡幅工事が進行中

坂田八雲神社の前(坂田地内)、県道川越・栗橋線の道路拡幅工事が始まりました。今年の6月頃完了の予定です。沿線の皆さまにはしばらくご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。



オケちゃん駅伝競走大会開催

第6回オケちゃん駅伝競走大会が2月9日、城山公園グランドを中心にして開催されました。風が強く凍てつくような寒さでしたが、6部に分けて62チームが元気に参加していました。

日体大生によるタスキの渡し方、向かい風の走り方等の指導、準備運動の後、1部から競技が始まり、私は第3部のスタートをさせていただきました。



市柔道鏡開式に出席

桶川市柔道連盟・柔道友好会の鏡開式が1月12日、桶川サンアリーナ柔道場で開催され、地元選出の県議会議員として出席しました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。